

計画事業番号	00253	事務事業名	青少年健全育成事業	担当部署	教育部学校教育課	電話	4823
--------	-------	-------	-----------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	昭和40年度		個別計画等	北広島市教育基本計画2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち	
	(第 3 節) 家庭・青少年健全育成の推進	
	(施策 3) 地域が支える健全育成活動の充実	
2 対象	市立小中学校の児童生徒及び保護者	
3 目的と内容	<p>地域の子どもは地域で育てる活動を推進するため、学校、PTA、自治会、関係団体と連携して青少年健全育成大会を開催し、また保護者や地域に向けて健全育成の情報発信のため子どもサポートセンターだより「きずな」を年4回発行する。</p> <p>子どもたちに、豊かな心を育み、健やかでたくましく生きる力を育てるため、子どもたち自らが体験し、心で感じ取ることができる交流活動を推進する。</p> <p>学校・家庭・地域が一体となり、地域で子どもたちを守り、育み、安全安心な地域づくりのため、各地区の青少年健全育成連絡協議会の活動を支援する。</p>	
4 実施内容(手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> 各中学校代表者1名が自分の体験等を通じて感じたことを発表する「青春メッセージ」の開催 石狩教育局が主催する「少年の主張」に代表者を派遣する、青少年リーダー養成事業の実施 青少年の体験交流事業 青少年健全育成推進委員会の開催 子どもサポートセンターだより「きずな」の発行(年4回)
	29年度	<p>昨年度と同様であるが、</p> <p>青少年の健全育成事業を実施するとともに、道事業等へ児童生徒を派遣する。併せて、広報誌を発行する。</p>

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	<ul style="list-style-type: none"> 健全育成大会 82人 「きずな」の発行 年4回 青春メッセージ 203人 青少年リーダー養成事業への参加者 1人 	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援	健全育成大会の開催 「きずな」の発行 青春メッセージの開催 青少年リーダー養成事業への参画 青少年の体験交流事業の実施 健全育成連絡協議会への支援

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		
1次評価	現状継続	学校、PTA、自治会、関係団体と連携し、地域に密着した青少年の健全育成活動を推進し、健やかでたくましい子どもの育成を図るために必要である。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			827		974		1,005		1,005	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		450		0		0	
		一般財源	827		524		1,005		1,005	
	① 合計	827		974		1,005		1,005		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.50	0.20	0.50	0.20	0.50	0.20	0.50	0.20	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	4,200	900	4,200	900	4,200	900	4,200	900	
総事業費①+④			5,927		6,074		6,105		6,105	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
活動指標	① 青少年健全育成大会の開催	目標値	回	1		1		1		1	
		実績値		1							
	② 青春メッセージの開催	目標値	回	1		1		1		1	
		実績値		1							
③	目標値										
	実績値										
④	目標値										
	実績値										
成果指標	① 青少年健全育成大会参加者数 【指標の定義(算式等)】	目標値	人	80		80		80		80	
		実績値		82							
	② 青春メッセージ参加者数 【指標の定義(算式等)】	目標値	人	250		250		250		250	
		実績値		203							
③	目標値										
	実績値										

【評価項目】

チェック項目		評点	コメント
妥当性	・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	子どもたちを地域で育てる実践として、健全育成活動を推進していく必要がある。
達成度	・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	青少年の健全育成を学校のみには負わせるのではなく、PTAはもとより地域、関係団体が一丸となって活動を進めている。
成果向上	・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	健全育成大会時に子ども会議を開催することにより、啓発の効果を高め、地域の方々に子どもたちの成長、声を直接届けることができる。
経済性	・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	全ての地域住民に対する啓発を行うため、HP等のみでなく「きずな」として紙面で回覧を行っていく必要がある。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--